

## おすすめ挑戦スポット

◎サス沢山（御前山大ブナ尾根）から



◎川苔山から



◎浅間嶺から



## 奥多摩ランドマーク

目印になるものがあると、より正確に山座同定ができます。奥多摩で目立つランドマーク（目印となる建造物等）をご紹介します！

### 1. 雲取山

東京都最高峰の2017m。  
雲取山の石尾根は防火帯のため木がなく、探しやすい。  
双眼鏡で覗くと避難小屋も確認できる。



### 2. 大寺山の仏舎利塔

東京都と山梨県の境にある大寺山の山頂には、大きな白い仏舎利塔があり、よく目立つ。



### 3. 天祖山

奥多摩町日原にある標高1723mの山。石灰の採掘が行われているため、遠くからでも白い山肌が見える。



### 4. 峰谷橋

青梅街道沿いにかかる赤色の橋。奥多摩湖の近くにあり、周辺に同じような赤色の橋はないため目印になる。



第132号 奥多摩ビジターセンターセルフガイド



あの山はなに山？

さんぎどうてい  
山座同定をやってみよう！



奥多摩ビジターセンター

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町氷川 171-1

TEL : 0428-83-2037 URL : <https://www.ces-net.jp/okutamavc/>

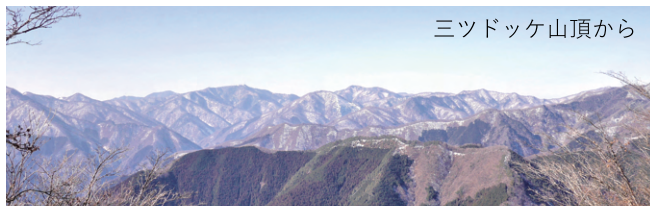
指定管理者：(株)自然教育研究センター(略称CES)

# 山座同定とは

苦勞して登った山の頂から見える景色。目の前に見えている山々がなんという山か知りたくなりますよね。そんな時「山座同定」をすればどの山かを知ることができます。特に地図とコンパスを使った方法では、山の名前が分かるだけでなく、山域の把握や読図などに応用でき、安全登山にも繋がります。

## 奥多摩の冬は山座同定の季節

奥多摩の冬は山でも晴れる日が多く、乾燥しているため空気中の水蒸気が減り景色がくっきりと見えます。また、行楽シーズンよりも人が少ない時期なのでゆっくり眺望が見られます。

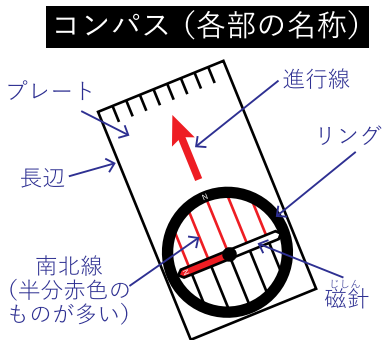


三ツドッケ山頂から

## はじめる前に

用意するもの

- コンパス (プレート付き)
- 地図 (磁北線があるもの、方角が分かるもの)

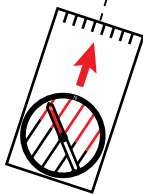


### 注意

- ・周囲の邪魔にならないところでゆっくりやろう。
- ・つつい遠くの山と手元ばかり見てしまうので、足元に気をつけて。
- ・冬は動かないと寒い！しっかりと防寒しよう。

# Let's 山座同定！

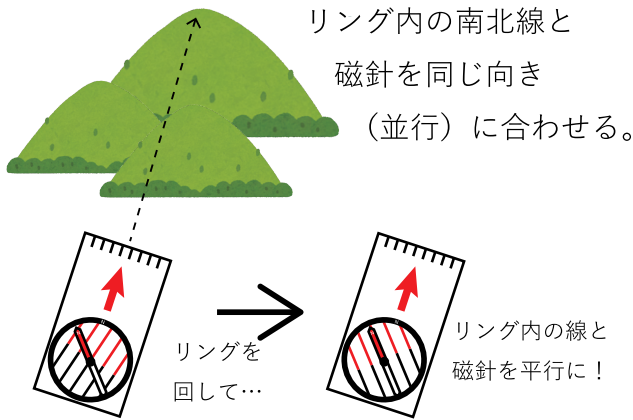
**STEP 01** 同定したい山にコンパスの進行線を向ける。



### ポイント

- ・体の正面にコンパスを持ち、体ごと回転して山の方を向く。
- ・コンパスは水平にする。

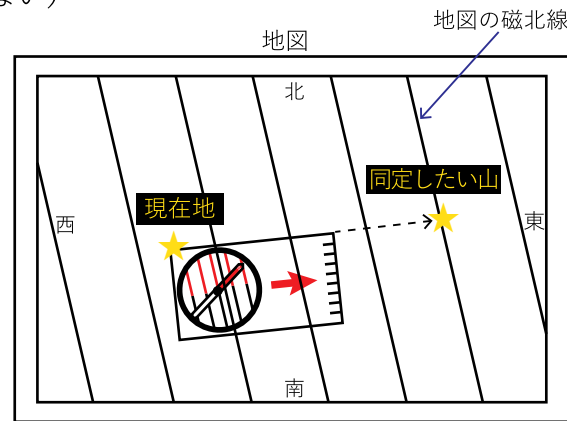
**STEP 02** コンパスのリングを回して、リング内の南北線と磁針を同じ向き (並行) に合わせる。



### ポイント

- ・磁針の北 (赤部分) とリング内の線の赤部分は同じ方向にする。
- ・コンパスは水平にする。
- ・携帯電話や腕時計など磁針がズレるものをコンパスに近づけない。

**STEP 03** 地図の現在地をコンパスの長辺に合わせ、そこを中心に南北線 (リング内の線) と地図の磁北線が平行になるまでプレートを回して動かす。(リングは回さない)



コンパスの長辺の延長線上に同定したかった山がある！

### ポイント

- ・STEP03 ではリングは動かさない。

この方法を使えば山以外にも道や尾根の向きを測ったり、読図にも応用できます。山座同定ができると山での楽しみも増え、より安全に登山ができます。ぜひやってみてください！